

# えがお

TEL: 042-463-1282 (直通)

FAX: 042-452-5750

西東京市保谷町1-3-35

ことばの教室えがおホームページ: <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/shokai/egao.html>

澄み切った青空が、心地よい季節になりました。心も体も心地よく感じるこの秋は、食欲の秋・芸術の秋・スポーツの秋と言われるように、何をするにも『実りある季節』です。

コロナウイルスの影響も少しずつ緩和され、それぞれの学校で、2学期には『運動会』『展覧会』『音楽会』などの大きな行事が行われます。えがおに通ってきている子どもたちからも、行事に向けての練習の話が聞かれます。自分なりに工夫をしながら、日々練習に励んでいることと思います。実りあるように全力で取り組んでほしいです。

最近だんだんと朝と夜が冷えてくるようになりました。体調を崩さないように、十分な睡眠、栄養、体温調整をしましょう。また、手洗い・うがいを徹底しましょう。



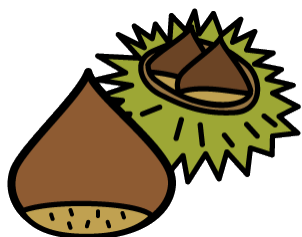
## 10月

- 3日 (火) 多摩東ブロック研究会のため、午後の指導なし
- 9日 (月) スポーツの日
- 10日 (火) 都難言協専門研修会のため、午後の指導なし
- 27日 (金) 指導効果検証のため、午後の指導なし



## 11月

- 3日 (金) 文化の日
- 7日 (火) 多摩東ブロック研究会のため、午後の指導なし
- 10日 (金) 西東京市言語学級研修会のため午後の指導なし
- 11日 (土) 保谷小学校展覧会のため、振替指導あり
- 13日 (月) 保谷小学校展覧会振替休日のため、指導なし
- 14日 (火) 特別支援作業部会のため、午後の指導なし
- 23日 (木) 勤労感謝の日
- 28日 (火) 都難言協通級指導学級研究会のため、午後の指導なし
- 30日 (木) 就学時検診のため午後の指導なし



## 発音の誤り・吃音について

西東京市のことばの教室（言語障害通級指導学級）では、主に「発音の誤り」と「吃音」の指導を行っています。担当する市内 9 校の新 1 年生全員には 5 月に「発音、話し方調べ」を実施しています。そこで、気になったお子さんには再検査（市の言語相談）を勧めていますが、行くかどうか迷われているご家庭もあるかと思います。そこで、言語相談をお勧めする「発音の誤り」「吃音」についての症状や特長をお伝えしたいと思います。

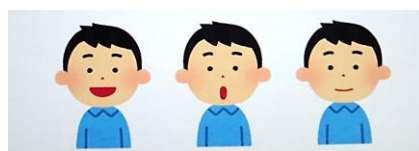
### 【発音の誤り】

- 「き・ぎ・け・げ・し・ち・じ」の発音がおかしい→側音化構音の可能性がありません。自然に改善されにくい症状です。
- 話していない時に口が半開きになる
- 口角を横に引く

### 【吃音】

- ことばの出だしをくりかえす
- ことばをのぼす
- ことばの言い始めがつまる
- 早口で言っていることが聞き取れないことがある
- 話の途中に「えーと」等のことばを頻繁に入れる。

このような症状が見られた場合は一度、言語相談を受けてみてください。言語相談や発音、吃音に関することで心配なことがありましたら、ことばの教室でもご相談に応じますので、ご連絡いただけたらと思います。



## ことばの教室の指導

えがお学級では、「発音の改善」と「吃音の緩和」を目的とした指導を行っています。

発音の改善では、音作りの方法や息出しの練習を中心に口や舌の動かし方や舌の位置を確認しながら繰り返し練習しています。

吃音の緩和では、話速の調整や過度な力が入らないようにする指導、また心のケアや場合によっては環境調整を行っています。

それぞれの子どもたちに合わせて指導を行っています。発音とは全く関係なさそうに見える粗大運動や噛む指導等もあります。ボディイメージをつかむこと、力の入れ方抜き方を知ること、左右均等に体を使えることが、ことばの指導にとっても重要です。

まずは普段の生活の中で、体を左右均等に使っているか、使っていない部位はないか意識して過ごしてみてください。